



# 報 告 書

議会運営委員会の視察研修を、令和6年10月29日(火)から10月31日(木)までの2泊3日にて執り行いましたので、その概要を次のとおり報告いたします。

令和6年11月15日

名取市議会議長 長南 良彦 様

議会運営委員会

委員長 熊谷 克彦



## 記

1 期 日 令和6年10月29日(火)～10月31日(木)

2 参加人員 9名

委員 熊谷克彦委員長 板橋美保副委員長  
(6名) 二階堂 充委員 笹森 波委員  
千葉 栄幸委員 菊地 忍委員

委員外議員 長南 良彦議長  
(1名)

随 行 事務局長 綱川 宏一  
(2名) 議事調査係長 若林 潤

3 欠席委員 なし

4 視 察 先 (1) 北海道旭川市議会  
(2) 北海道登別市議会  
(3) 北海道千歳市議会

5 行 程 別紙のとおり

6 調 査 事 項 別紙のとおり

# 令和6年度 議会運営委員会視察研修行程表

	行 程	宿 泊	視察自治体	調査事項
10月29日 (火)	<p>【集合 午前7時00分 仙台空港2階 JALカウンター前】</p> <p>JAL2901 快速エアポート37号 ライラック13号            仙台空港 ⇒⇒⇒ 新千歳空港 ⇒⇒⇒ 札幌 ⇒⇒⇒            7:50 9:00 9:29 10:06 11:00</p> <p>タクシー 旭川市役所 タクシー            旭川 ----- <b>旭川市議会視察</b> ----- 旭川            12:25 (昼食) 14:00~15:30 16:00</p> <p>カムイ32号 快速エアポート150号            ⇒⇒⇒ 札幌 ⇒⇒⇒ 千歳 千歳市内(泊)            17:25 17:36 18:08</p>	<p><b>JRイン千歳</b></p> <p>〒066-0027            千歳市末広6丁目4-4            (電話: 0123-25-8357)</p>	<p><b>北海道旭川市</b> (担当: ヒダ様)</p> <p>人口 317,587人 (R6.8.1)            面積 747.66 km<sup>2</sup>            住所 旭川市7条通9丁目48番地            電話 0166-25-6380 (直通)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>旭川市議会業務継続計画(旭川市議会BCP)について</li> </ul>
10月30日 (水)	<p>すずらん2号 徒歩 登別市役所            千歳 ⇒⇒⇒ 幌別 ----- <b>登別市議会視察</b>            7:57 8:50 9:30~11:30</p> <p>道南バス            幌別 ⇒⇒⇒ 登別 ----- 登別市内(泊)            13:37 13:45 13:50 14:10</p>	<p><b>adex inn 登別</b></p> <p>〒059-0551            登別市登別温泉町76            (電話: 0143-84-2205)</p>	<p><b>北海道登別市</b> (担当: ヤマモト様)</p> <p>人口 43,913人 (R6.7.31)            面積 212.21 km<sup>2</sup>            住所 登別市中央町6丁目11番地            電話 0143-85-9220 (直通)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本会議でのオンライン質問実施について</li> <li>議場見学の受入れについて</li> <li>中学校第3学年対象の社会科学授業での講話実施について</li> </ul>
10月31日 (木)	<p>北斗1号 快速エアポート35号 タクシー            登別 ⇒⇒⇒ 南千歳 ⇒⇒⇒ 千歳 -----            8:37 9:18 9:22 9:25</p> <p>千歳市役所 タクシー 快速エアポート74号  <b>千歳市議会視察</b> ----- 千歳 ⇒⇒⇒ 新千歳空港            10:00~11:30 12:20 12:27 16:10</p> <p>MM418便 (昼食)            ⇒⇒⇒ 仙台空港            17:25</p>		<p><b>北海道千歳市</b> (担当: タニグチ様)</p> <p>人口 97,624人 (R6.8.1)            面積 594.50 km<sup>2</sup>            住所 千歳市東雲町2丁目34番地            電話 0123-24-0791 (直通)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の声を聴く会について</li> <li>学習交流会について</li> </ul>

# 視察調査項目

## 北海道旭川市議会 [令和6年10月29日(火) 14:00から]

### 1 議会改革の取組みについて

#### (1) 旭川市議会業務継続計画(旭川市議会BCP)について

- ・計画策定の経緯について
- ・計画の概要について
- ・計画策定後の効果と課題について

## 北海道登別市議会 [令和6年10月30日(水) 9:30から]

### 1 議会改革の取組みについて

#### (1) 本会議でのオンライン質問実施について

- ・導入の経緯について
- ・導入にあたり、必要となる例規等の改正について
- ・導入に要する経費について
- ・使用基準や運用マニュアル等について
- ・導入による効果や課題について

#### (2) 議場見学の受入れについて

- ・運用基準について
- ・参加状況について
- ・効果と課題について

#### (3) 中学校第3学年対象の社会科授業での講話について

- ・開催に至った経緯について
- ・開催概要について
- ・効果と課題について

# 視察調査項目

北海道千歳市議会 [令和6年10月31日(木) 10:00から]

- 1 議会改革の取組みについて
  - (1) 市民の声を聴く会について
    - ・開催概要について
    - ・効果と課題について
  - (2) 学習交流会について
    - ・開催に至った経緯について
    - ・開催概要について
    - ・効果と課題について

## 令和6年度 議会運営委員会管外行政視察研修の総括

議会運営委員会委員長

熊谷 克彦

### 1 管外行政視察及び研修

令和6年10月29日（火） 北海道旭川市議会

調査事項 （1）旭川市議会業務継続計画（旭川市議会 BCP）について

令和6年10月30日（水） 北海道登別市議会

調査事項 （1）本会議でのオンライン質問実施について

（2）議場見学の受入れについて

（3）中学校第3学年対象の社会科授業での講話について

令和6年10月31日（木） 北海道千歳市議会

調査事項 （1）市民の声を聴く会について

（2）学習交流会について

### 2 総括

初めに、北海道旭川議会においては、同市議会業務継続計画（BCP）を調査・研修を実施した。同市議会においては、平成23年3月に発生した東日本大震災、平成30年9月に最大震度7を観測した北海道胆振東部震災そして新型コロナウイルス等々、激甚化する災害や異常気象への対応、新型コロナウイルス等感染症対応等において市民のニーズを捉えた議会対応が求められていると考えた。議会においても、議会機能の維持や機能低下を可能な限り抑制し、その責務を継続して果たすことができるよう独自に業務継続計画（BCP）を策定した。

同計画は、被災した状況下での議会及び議員の役割及び行動指針を明らかにし、もって市民生活の復旧・復興に向けて、迅速な意思決定を果たすことを目的としている。議会及び議員の行動方針、業務継続計画（BCP）の発動基準、市議会災害対策会議の設置、議員の参集基準等を明文化している。

今般、旭川市議会においては、災害時における業務継続計画（BCP）を策定し、具体的且つきめ細やかに、議会及び議員活動の方針を明確化することにより、市民の負託に応える議会及び議員活動が円滑に執り行われるものと理解した。本市議会においては、名取市議会大規模災害対応指針があるが、参考にするべき事項も多々あると思われるので、災害時にも市民の負託に応える議会及び議員を目指し、議論を重ねることも重要と思われる。

次に、北海道登別市議会においては、「本会議でのオンライン質問実施につい

て」等を調査・研修を実施した。同市議会では、若手や女性も活躍できる議会を目指し日頃から議会改革に取り組んでいる。また、議員が参加しやすい環境整備を進めている。

新型コロナウイルス感染症対策等を踏まえ、令和3年度にオンライン委員会ができるよう取り組んだ。具体的な例として、委員が議会図書室にいて、乳幼児をベビーカーに乗せて、オンラインで委員会の審査等に参加した。また、令和5年には、オンラインで議員の妻・子がインフルエンザに罹患したのでオンラインで一般質問をした例もある。

議場見学受入れについては、市民と議会との距離感を縮め理解を得るため議場見学は有効な施策の一つと考えている。特に中学生の市議会を見学は、市議会の仕組みを学び、地方自治への理解を深めている。さらに、議会改革度調査で全国2位になったことを知った教員からの依頼により、中学生第3学年を対象に、社会科授業での講話を実施している。講話は、学校で行う場合と議場で行う場合がある。

登別市議会は、議員が感染症や介護や育児等においても発言できるよう環境整備を行っている。また、中学生等や女性の声を取りあげ、次代を担う人材育成に取り組んでいる。議員の発言確保に係る環境整備や中学生等から議会に関心を抱く方策を講じることは大変重要と理解をした。これらの事項は本市議会でも取り入れるべき事項が多々あると感じたところである。

次に、北海道千歳市議会では、市民の声を聴く会等について視察研修を実施した。同議会には議会基本条例はなく議会改革推進プランにより議会改革を進めている。実施計画を策定し毎年度取り組みを実施している。

市民により信頼される議会という理念のもとに、平成24年に市民の声を聴く会を初めて開催した。一般市民からの声は、議員個人や議会への厳しい意見が多く議会改革に関わる建設的な意見が少なかった。

このことから大学生や高校生をメインとしたグループワーク方式での開催に変更している。一般市民の声を大切にしつつ日頃あまり議会との関係性が薄い大学生や高校生の声を聞くため大学等を訪問し、大学生の参加を得たことは大変意義あるとのことである。また、千歳市議会では、勇舞中学校の生徒から議員と話をしたいとの申し出をきっかけに、年に1回一つの中学校を対象に学習交流会を開催している。千歳市議会では、中学生・高校生・大学生等から、議会や議員活動への理解と関心を高める方策を講じている。

旭川市議会、登別市議会及び千歳市議会、それぞれテーマに沿った調査研修を行ったが、研修で得た方策や手法について取り入れるべき事項については議論を重ねながら取り入れ、市民の負託に応える議会を目指していきたい。

# 名取市議会 議会運営委員会 視察研修報告書

議会運営委員会  
千葉栄幸  
二階堂充

10月29日(木) 北海道 旭川市議会 14:00～15:30

## 【対応者】

旭川市議会 広聴広報委員会	上野和幸	委員長
旭川市議会 議会運営委員会	中野ひろゆき	委員長
旭川市議会 事務局	稲田俊幸	事務局長
旭川市議会 事務局議会総務課	飛田憲一	課長補佐

## 【旭川市の概要】

北海道中央部に位置し、道北の経済・産業・文化の中心都市。国道や鉄道路線の終起点となっており、また高速道路が整備されているなど道内物流の拠点ともなっている。旭山動物園が所在していることでも有名で年間500万人以上の観光入込客数があり、札幌市、小樽市、函館市と並ぶ北海道の観光都市として知名度が高い都市である。

札幌市に次ぐ北海道第二の人口を有する中核都市として栄えている。

人口:318,088人(2024.4.1現在) 面積:747.66km<sup>2</sup>

市木:ナナカマド 市花:ツツジ

## 【当日次第】

- 1.開会
- 2.旭川市議会 挨拶 広聴広報委員会 上野和幸委員長
- 3.名取市議会 挨拶 議会運営委員会 熊谷克彦委員長
- 4.視察事項説明・質疑応答  
(1)旭川市議会業務継続計画(旭川市議会 BCP)について
- 5.閉会

## 【概要説明】

○計画策定の経緯について

- ・令和元年10月～11月  
平成30年の西日本豪雨災害の被災地である広島県呉市、尾道市への総務常任委員会の視察がきっかけ。
- ・令和2年6月9日  
総務常任委員会より「議会としての災害対応等の検討について」議長へ申し入れ。
- ・令和2年6月12日  
総務常任委員会からの申し入れについて各派開庁会議で協議。

- ・令和2年7月15日  
議長により旭川市議会災害対応等検討会議が設置。
- ・令和2年7月17日  
第1回検討会議(議長からの諮問を正式に受理)  
※検討会議のメンバーは総務常任委員会の委員。
- ・令和2年8月17日  
検討会議メンバーにより登別市議会の視察を実施。
- ・令和2年8月25日  
市の防災安全部職員を講師とした研修会を開催。同日、  
第2回検討会議を実施。
- ・令和2年9月15日  
第3回検討会議(議会BCPを見据えた計画骨子案の検討)  
※BCP…Business Continuity Plan(事業継続計画)の略。
- ・令和2年10月16日  
第4回検討会議(計画骨子案の修正)
- ・令和2年11月25日  
第5回検討会議(議会BCPの策定を目指した素案の検討)
- ・令和2年12月22日  
第6回検討会議(議会BCP素案の修正)
- ・令和3年1月15日  
第7回検討会議(議会BCP案の検討)
- ・令和3年1月29日  
第8回検討会議(議会BCP案の修正)
- ・令和3年2月9日  
第9回検討会議(議会BCP案が完成)
- ・令和3年2月19日  
検討会議から議長に答申後、提出した計画案に基づき議長が策定。

#### ○計画の概要について

##### 旭川市議会BCPの主な特徴

- ・地震を対象とした発動基準は、総合庁舎(当時)の耐震性を考慮し、震度5弱に設定。降雪量が多い土地柄であることから、対象とする災害に「大雪」を含めている。
- ・新型コロナウイルスなどの感染症が蔓延した際の行動基準を独立した項目として盛り込んでいる。
- ・議会BCPの発動時に設置される議会災害対策会議への出席について、その公務性を担保し、公務災害補償の提言を可能とするため、議長が「議員の派遣の手続」を行うことについての規定を設けている。

#### 1. 議会における業務継続計画(BCP)策定の必要性と目的

今後も予測が困難な「大規模災害等」に対する備えとして、議会機能の維持や機能低下を可能な限り抑制をし、その責務を果たすべく議会独自のBCPを策定することが必要であり、また議会及び議員

の役割や行動方針を明確にすることで、有事の際であっても早急な議会機能の回復を図り、市民生活の復旧・復興に向けて迅速な意思決定を果たすことを目的と考える。

2. 災害時における議会及び議員の行動方針
  - (1) 議会の役割  
…災害復旧・復興時や感染症の流行拡大などの状況下においても住民代表機関として責務を担うべく様々な災害を想定し、対応する体制を整える役割。
  - (2) 議員の役割  
…議会が果たすべき役割を達成できるよう議員は努めると同時に地域住民の一員として非常事態に即応する役割。
3. 災害時における市(執行機関)と議会との関係  
災害時において対応に当たるのは災害対策本部及び行政の関係機関ではあるが、議会においてもその役割を踏まえ協力・連携体制を整え対応に当たる必要があり、その関係を構築する。
4. 議会 BCP の発動基準及び対象とする災害等
  - (1) 議会 BCP の発動基準…市の災害対策本部が設置をされた時。  
または議長が必要と認めた時。
  - (2) 議会 BCP が対象とする災害等について  
…地震、風水雪害、感染症、その他(大規模火災やテロなど)
5. 議会 BCP 発動の決定
  - (1) 発動の決定…議長が決定をする。議長が発動の決定を行うことが困難な場合は、代理者(1. 副議長 2.第1会派の代表者 3.第2会派の代表者)が行う。
  - (2) 議会 BCP を発動した場合はその旨を議員及び市に通知をし、ホームページ等を通じて市民に対しても周知をする。
6. 旭川市議会災害対策会議の設置
  - (1) 構成員…議長、副議長、各会派の会長または代表者、議会事務局職員。
  - (2) 設置・廃止の時期等…市の災害対策本部の設置または廃止の状況を踏まえて判断をする。
7. 議会災害対策会議などの指揮・命令系統
  - (1) 議長不在時…副議長、第1会派代表者、第2会派代表者の順で職務代行を行う。
  - (2) 事務局長不在時…次長、議会総務課長、議事調査課長の順で職務代行を行う。
8. 災害発生時における議会及び議員の行動
  - (1) 業務継続(安否確認)体制の構築  
…災害時においても議会が機能を維持するため、その機関を構成する議員の安否確認からスタートし、業務継続体制を構築することが必要。
  - (2) 議会事務局の体制

…市が災害対策本部を設置した場合、速やかに災害時の対応業務に当たることとする。発災時の対応や非常時優先業務及び事務局職員の参集基準、安否確認方法やその事項などケース毎に規定されている。

(3) 議員の体制及び基本的行動

…議員自身と家族の安全確保・安否確認の後、地域の災害状況など情報の収集を心がけること。また連絡体制の確保及び議会災害対策会議が設置された場合は会議への出席を最優先とすること。

9. 議員の参集基準

議会災害対策会議から指示・連絡があった場合は速やかに参集するものとする。自身が被災などの事情で参集できない場合は事務局へ報告をすると同時に連絡が取れる体制を確保すること。

10. 感染症流行時における議会業務継続の体制及び基本的な行動

旭川市議会で新型インフルエンザ、新型コロナウイルスの対応方針を策定。この対応方針を踏まえた上で非常事態の備えとして、新たな感染症流行も想定した議会の業務継続について、基本的な体制及び行動基準を示している。

11. 情報の的確な収集・伝達・共有

議会として適正な審議、決定を行うにあたっては、災害情報などを的確に把握し、災害対応にあたるために情報を効率的に共有することが重要であり、その為には市の災害対策本部と議会災害対策会議において、組織的な連絡・連携対策を確立している。

12. 審議を継続するための環境の整理

(1) 庁舎の建物・設備について

…新耐震基準を満たす施設として第二庁舎を代替施設として使用すること、また庁舎近隣施設の市民文化会館、公会堂のホールや多目的、旭川市総合防災センター等の使用について市と事前に協議をすること。

(2) 通信手段について

…電子メール、電話、LINE 電話又はメッセージ送信、災害伝言板の順に通信手段を使い、安否確認をすること。

(3) 備蓄品(災害時の参集に備え)

…旭川市備蓄計画においては被災した市民を対象に食料で1日分を目標に備蓄を進めている。議員と議会事務局職員は数日間議会に滞在をし、継続的に業務に従事することが想定されることから市の実態計画を参考に議員各自で計画的に準備しておくこと。

13. 議員の派遣手続き

議長は議会災害対策会議を設置したときは旭川市議会会議規則第119条に規定する議員派遣の手続きを速やかに行う。

14. 議会 BCP 発動の解除及び議会災害対策会議の廃止

(1) 発動の解除…議長またはその代理者は平常の議会運営が可能と

判断した時は発動を解除する。

- (2)解除の周知…発動の解除をした場合にはその旨を議員及び市に通知し、ホームページ等を通じて市民に対しても周知をする。

15. 計画の運用

(1) 議会の防災訓練

…議員と事務局職員を対象とした防災及び減災、危機管理に関する研修会または訓練の実施。

(2) ハンドブックの作成

…迅速な対応に備えるために必要な組織体制や主な流れをまとめた携帯ハンドブックの作成。

16. 議会 BCP の見直し・更新

適宜継続的に見直しを行い、精度を高めていく。見直し及び更新は議会運営委員会で行う。

○計画策定後の効果と課題について

議会 BCP を策定したことにより、議員個人の意識向上に繋がっていると考えている。また今年度タブレット端末を導入し、LINEWORKS などの活用により災害時の議員からの情報収集量が増えることや議員間での情報の共有化などが迅速に行えると考えており計画策定後の効果と捉えている。

また課題としては、タブレットの端末操作など議員個人での格差が生じていることから講習会などを通して議員のスキルアップをしていくことが今後の課題であると考えている。

【質疑応答】

Q.旭川市議会議員安否確認表と確認カードがあるが、用途など使い分けがあるのか？

A.議会事務局からの連絡で安否確認する場合の確認表と議員自らが能動的に安否確認を行うための確認カードがある。議会開会中や閉会中などを含めて用途は使い分けをしている。

Q.オンライン会議の開催について、平常時と災害時での開催方法など規定はあるのか？

A.現時点においては議会運営委員会で話し合いが行われている最中であり、規定や設備の配置など運用を含め検討している最中である。令和6年度内に規則や条例を整えたいと考えている。

Q.コロナウイルスなどの感染症で集まれない時や災害時に道路が遮断されて登庁できない場合などの対応などは検討しているのか？

A.LINEWORKS のビデオ会議などを使うなどの検討している。

Q.大雪などの災害の基準をもうけているが、近年の状況を踏まえ、テロなどの危機管理など具体的に検討をしているのか？

A.特出して検討はしていないが、石油備蓄基地や変電所、上下水道などが被害を受けた場合など市民の生活に支障が出た場合を想定して BCP を策定している。

Q.タブレット端末などを使うことに慣れていない議員に対しての対応など何か対策はしているのか？

A.タブレット端末が配布されてまだ1年程であり、その点は研修などを含めて対応をしていかなければならないと考えているが、操作の向上に際しては議員個人でも対応はしているがこれからの課題であると捉えている。

Q.携帯ハンドブックの作成を考えているとのことだが、これからのお話しではあると思う、具体的にどのようなことをお考えなのか。

A.常に持ち運べるサイズでとは考えている。またBCPに策定した内容を全部盛り込むのは難しいので内容を精査して作成することを事務局と協議中である。

Q.訓練の際に傍聴者などがいることを想定して行われたのか？

A.職員を傍聴者と見立てて訓練をした。誰が主体となって誘導するかなどはこれから検討をする必要があると考えている。

Q.市民のみなさんへの周知で議会のホームページを活用しているが、周知の仕方や市民のみなさんからの問い合わせなどの対応はどのようにされているのか？

A.議会BCPを発動していることを市民のみなさんに認識してもらうこと、議会の一部が動いていることを周知することを主眼としている。電話やメールなどの問い合わせについては、事務局で対応するようにしている。

#### 【考察】

今回の視察において、議会として災害時にどう向き合うのかということ再考する良い機会となった。

本市においては災害時にどう対応するのかということは東日本大震災の教訓を踏まえ、条例などの制定や改正にて対応していると考えられる。

議会としての対応はどうかと考えれば、旭川市議会などBCPを策定している自治体と比べて遅れをとっている感は否めないが旭川市議会でも策定されBCPは細部に渡って規定がなされているものの運用に関しては模索中とのことであった。

本市議会においてもBCPの策定まではいかずとも、災害時の議会の在り方や

議員の心構えなどを今後議論していく必要性は大いにありと考える。

また想定できる災害(地震、津波、大雨被害など)に対応すべく、雨水洪水対策などの都市インフラ整備を推し進めることで災害に強いまちづくりを目指し市民の生命、財産を守ることを第一義と捉え、積極的に政策提言を行っていきたいと思う。

【視察写真】



以上

# 議会運営委員会管外行政視察調査及び研修報告書

議会運営委員会

報告担当：菊地 忍

笹森 波

【視察先】北海道登別市

【日時】令和6年10月30日（水）9：30～11：30

【人口】43,913人（令和6年7月31日現在）

【面積】212.21km<sup>2</sup>

【概要】登別市は、北海道の南西部に位置し、形状はほぼ菱形をしていて東西18.5km、南北22.6kmで総面積は212.21平方キロメートルです。

南は太平洋に面しその海岸線はほぼ一直線、東は登別漁港、倶多楽湖付近で白老町と接し、北はオロフレ峠、来馬岳を形成する山岳地帯であり、登別温泉、カルルス温泉などが湧出し、支笏洞爺国立公園に包含されています。

【説明者】

議会運営委員会 委員長 宮武 祥子氏

議会事務局 主査 野畑 衣里子氏

【視察事項】

1. 本会議でのオンライン質問実施について
2. 議場見学の受け入れについて
3. 中学校第3学年対象の社会科授業での講話実施について

1. 本会議でのオンライン質問実施について

## 1) 登別市議会のコンセプト

「組織の継続性」「成果主義」「開かれた議会」

↓

若手や政治未経験者、女性など幅広くいろいろな議員が活躍できるしくみづくりへ。

「多様性のある議会の実現」

## 2) 導入経緯について

令和3年度：オンライン委員会設置

令和4年度：政務活動費検査会設立（内部統制）

政治倫理条例へのハラスメント禁止規定

基本条例・会議規則への「合理的配慮」規定  
議会図書室へのベビーサークル・乳幼児図書配置  
令和5～6年度：議会資料のQRコード化  
「議論する議会」へ向けた諮問  
議会・議員活動のオープンデータ作成へ  
オンライン一般質問を規定

### 3) オンライン委員会実績 「多様性のある議会」の実現に向けた手法の一つ

- 令和4年度6回、令和5年度3回実施、令和6年度なし
- コロナ禍に限らず、様々な議員参画を支える仕組み
- 試行錯誤でOK!
- ICTは「道具」であり、使うことが目的ではない。

#### オンライン一般質問実績

- 令和5年第3回定例会にて会議規則改正
- 令和5年第4回定例会にて、妻・子のインフルエンザ罹患に伴う介護のため活用
- 欠席届出第2条はすでに改正済み

### 4) 会議規則（会議の開催方法の特例）

#### （欠席、遅刻又は早退の届出）

第2条 議員は、公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由のため欠席、遅刻又は早退するとき、その理由を付け、当日の開議時刻までに議長に届け出なければなりません。

#### （一般質問）

第63条 議員は、市の行政全般について質問することができます。

#### （緊急質問等）

第64条 緊急を要する質問があるとき、その他真にやむを得ないときは、前条の規定にかかわらず、議会の同意を得て質問することができます。

#### （オンラインを活用した質問）

第64条の2 議員は、第2条の規定により会議を欠席、遅刻又は早退する場合において、第63条第1項又は前条第1項の質問を映像と音声の送受信により相手の状態を相互に認識しながら通話をするのできる方法（以下「オンライン」という。）により行うことを希望するときは、議長の許可を得てオンラインにより質問することができます。

## 2. 議場見学の受け入れについて

### 1) 運用基準について

特に設けておらず、可能な範囲で常時受け付けている

2) 参加状況について

令和5年10月 地元中学生5名 教員1名

令和6年1月 特別講話学習の際に中学生50名 教員2名

3) 効果と課題について

中学生に実際に見てもらい、主権者教育の一環となった。

市民を含め誰でも見学できるということを周知することが今後の課題である。

3. 中学校第3学年対象の社会科授業での講話実施について

1) 開催に至った経緯について

●登別市議会が早稲田大学マニフェスト研究所による議会改革度調査2021において、第2位となったことを報道で知った市内中学校の教員からの依頼により、令和4年度から議長による特別講話授業を実施することとなった。

●希望により議長が学校に出向いて行う場合や、生徒が本会議場に来て、本会議場で行う場合があり、本会議場の場合は議場見学等も併せて実施している。

2) 開催概要について 開催内容（令和5年度の例）

日時： 令和6年1月25日（木）2・3時間目（移動時間含む）

場所： 本会議場

参加者： 議長・サポート議員…6名

市立西陵中学校3年生2クラスの生徒…47名

日程：①本会議場見学 ②議長・校長挨拶・サポート議員自己紹介

③議長特別講話授業 ④生徒からの感想

⑤本会議場見学（①で実施していない生徒）

3) 効果と課題について

●本講話授業を通して市議会に興味を持ってもらい、議会をより身近に感じてもらうことができるため、今後も依頼があれば同授業を行っていききたい。

●議会の広聴の仕組みとして議会フォーラムを開催しているが、高校生や専門学校生の参加募集のため、市内の全学校に案内をしている。特別講話授業を受けた生徒が高校生になり、参加してくれることを期待している。

●実施している中学校の校長が校長会で参加校の募集をしてくれているが、議会としても更なる募集をしていきたい。

## 【考察】

登別市議会は議会改革度調査 2023 総合ランキング 1 位であり、どのような改革がされているのか、大変興味深く視察させていただいた。

登別市議会改革サイクルエンジンが確立されており、改革の流れが出来ている。

コンセプトが、「組織の継続性」「成果主義」「開かれた議会」

⇒若手や政治未経験者、女性など幅広くいろいろな議員が活躍できるしくみづくりへ。

「多様性のある議会の実現」と表記されており、これらに基づいてほぼ毎年議会改革が積極的に行われている。

オンライン委員会や一般質問においても、無理なく臨機応変に行っており、議会図書室にベビーサークル・乳幼児図書配置など子育て中の議員や傍聴者への配慮などされておりコンセプトに沿った改革が行われていることに感銘を受けた。

本市議会においては、開かれた議会運営や ICT 推進など取り組んでいるが、まだまだ十分とは言えない状況である。登別市議会の先進的な取組を参考に調査研究を行い、議会改革の進展を目指していきたいと思った。

末筆に、業務多忙の中、私どものために資料作成並びに視察研修にお時間を割いていただいた登別市議会の皆さまに感謝申し上げます。



研修の様子



登別市議会議場

# 議会運営委員会管外行政視察及び研修報告書

視察場所 北海道千歳市議会

視察日時 令和6年10月31日(木) 10:00～11:30

視察項目 (1)市民の声を聴く会について  
(2)学習交流会について

対応者	千歳市議会議長	坂野 智 氏
	議会運営委員会委員長	大山 益巳 氏
	議会運営委員会副委員長	吉谷 徹 氏
	議会事務局次長	中村 康文 氏
	議会事務局総務課調査係長	谷口 正樹 氏

報告者 熊谷 克彦 ・ 板橋 美保

## 1 千歳市の概要

北海道の中南部・石狩平野の南端に位置しており、札幌市や苫小牧市など4市4町に隣接し、札幌市へはJRの快速エアポートを利用すると約30分で到着する。

市域は東西に細長く、市域西部は溶岩円頂丘(溶岩ドーム)をもつ樽前山や恵庭岳など、那須火山帯に属する1,000m級の活火山が連なる山岳地帯で、国立公園支笏湖地域を形成している。中央部はほぼ平坦で、市街地をはじめ工業団地、空港、自衛隊駐屯地・基地などに利用され、東部は丘陵地帯で主に農業に活用されている。

支笏湖は、周囲約40km、最大深度が360mを超すマユ型のカルデラ湖で、透明度が高く日本最北の不凍湖として知られている。支笏湖に面して温泉も点在しており、観光やレクリエーションの場として賑わっている。

この湖から、ただひとつ流れ出る千歳川は市街地を貫流し、日本海へと流れるサケの遡上母川として知られている。また、周囲には多くの湧水が存在し、その中でも、千歳川の支流である内別川源流部の湧水は、「ナイベツ川湧水」として環境省の名水百選に選ばれている。

1年を通して過ごしやすい千歳市は、梅雨や台風の影響が少なく、年間の平均気温は7

度から 8 度で推移しており、これは軽井沢とほぼ同じで内陸型のしのぎやすい気候となっている。また、降雪量も道内では比較的少ない地域で、風向は年間をとおして南北に安定しており、このことから横風用の滑走路が必要ない千歳飛行場と新千歳空港は、4 本の滑走路が並行して設置されている。

令和 2 年の国勢調査では、千歳市の平均年齢は 44.3 歳で、北海道内で一番若いまちとなっている。人口・世帯数は 97,950 人・43,809 世帯で、平成 27 年調査と比較して 2,302 人・2.4%、3,171 世帯・7.8%の増となった。

道内 179 市町村のうち、人口が増加したのはわずかに 12 市町村で、千歳市は増加数では札幌市に次ぐ第 2 位、増加率では道内市部で第 1 位の伸びとなった。

市内には陸上自衛隊 2 駐屯地、航空自衛隊 1 基地が所在する。各部隊に配属されている自衛隊員とその家族等を含めると人口の約 25%を占めており、町内会活動やスポーツ・文化団体での活動などを通して、市民生活と大きな関わり合いを持っている。

千歳市は北海道の一大交通拠点として発展しており、鉄道 3 線(千歳線、石勝線、室蘭本線)、道央自動車道、道東自動車道、国道(6 路線)、道道(14 路線)などの交通ネットワークが有機的に結びついている。

新千歳空港については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により航空需要が激減し、令和 2 年は乗降客数が 34 年ぶりに 1,000 万人を下回り、令和 3 年には約 823 万人となったが、令和 4 年から回復し、令和 5 年には約 2,193 万人となった。

昭和 39 年に北海道で初めての自治体による工業団地造成に着手し、現在では 11 カ所の工業団地がある。令和 3 年工業統計調査結果において千歳市全体の出荷額は、全道 35 市中 5 位となっている。

## 2 議会改革の取組について

議会改革の必要性と当初推進プランの策定経過

議会基本条例の検討との兼ね合い

千歳市では議会基本条例はなく、議会改革推進プランを策定し、議会改革を進めている。これは、民意の変化により、議員が大幅に改選した場合、条例より計画の方がより早く民意を取り入れることができると考え、条例の制定ではなく、計画の策定を行った。

### (1) 議会改革

千歳市議会は、「市民に、より信頼される議会」を「議会改革の目標」として設定してきた。憲法や地方自治法などにおいて制度として定められる議会という仕組が、今後も未来永劫揺るがない民主主義制度であるとの認識に立ち、住民の直接投票により選ばれる議員にとって、いつの時点にあっても変わらぬ目標であると考えている。

## (2) 計画期間

議会改革推進プランは、議員の任期である4年を1計画期間とし、前期2年、後期2年とし、2年毎に取り組みの進捗状況等を点検し検証を行うなど、取り組みの総括を行いながら、プランの見直しの必要性についても検討していくこととする。また、本プランに基づいた具体的な事業や事務については、原則、毎年度、実施計画を立て取り組みを進めていくこととする。

### これまでの主な議会改革の経過・実績

- 平成23年 議会改革推進プランの策定について、ワーキンググループを設置し検討を開始した。(※正副委員長と各会派代表1名の計6名)
- 平成24年 第1回市民の声を聴く会を開催し、参加者アンケートを実施した。  
議会改革について、市民(43,200世帯)アンケートを実施した。  
平成23年度から計31回のワーキンググループでの検討を重ね、推進プランを策定した。
- 平成26年 43,847世帯を対象にアンケートを実施した。(議員定数及び議員報酬)
- 平成28年 議員定数を25人から2人削減し23人とすることを議員提案により決定した。  
政務活動費を議員1人あたり年間3万円から20万円に増額することを決定し、条例を改定した。
- 平成29年 第5回市民の声を聴く会を開催した。(グループトーク形式に変更)  
勇舞中学校3年生との交流学習会を実施した。
- 平成30年 政務活動費のより透明性を高めるため、運用基準の見直しを行った。
- 令和2年 タブレット端末の導入。

### 市民の声を聴く会の開催

市議会としては初めての試みとなる「市民の声を聴く会」を平成24年8月30日に開催し、これまでに9回継続してきた。

(令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。)

第1回から第4回までは議会改革の報告を主に行い、それに対して市民からの意見を聴衆していた。(議員定数、議員報酬、政務活動費などの議会改革をテーマにしていた。)  
平成29年度(第5回)から議員が常任委員会グループに分かれ、各委員会別にテーマを設定し、話したいテーマのグループに市民が参加いただくグループトーク形式とした。設定したテーマは、委員会が所管する具体的、かつ、広く市民に身近な施策や課題としたことにより、参加者間の意見交換が活発に行われ、より多くの意見を聴取できたことから、充実度も増し、いただいた意見は議員活動において、関係部課への報告や一般質問の項目として取り上げるなど、活用した。

### 市民の声を聴く会の開催状況について

平成 24 年度 65 名 開催日：8 月 30 日(金) 千歳市総合福祉センター  
 平成 25 年度 68 名 開催日：2 月 7 日(金) 千歳市民文化センター  
 平成 27 年度 53 名 開催日：5 月 13 日(水) 千歳市民文化センター  
 平成 28 年度 43 名 開催日：5 月 17 日(火) 千歳市総合福祉センター(32 名)  
 花園コミュニティセンター(11 名)  
 平成 29 年度 34 名 開催日：2 月 13 日(火) 千歳市総合福祉センター  
 平成 30 年度 27 名 開催日：2 月 12 日(火) 千歳市総合福祉センター  
 令和 元年度 13 名 開催日：9 月 18 日(水) 千歳市総合福祉センター  
 令和 2 年度 13 名 開催日：2 月 19 日(金) 議会棟議場  
 令和 3 年度 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止  
 令和 4 年度 33 名 開催日：2 月 13 日(月) まちライブラリー@ちとせ  
 令和 5 年度 43 名 開催日：2 月 21 日(水) まちライブラリー@ちとせ  
 令和 6 年度 68 名 開催日：10 月 22 日(火) 北ガス文化ホール

#### 平成 24 年度の市民からの意見(抜粋)

(農業委員との兼任について)それで、月に 1 回程度委員会がありますよね。月に 1 回、年 12 回くらいですか。報酬をもらっていますね。金額は言いません、知っていますけれど。議員報酬 638 万もらっていて、両方報酬をいただいているというのは、これは報酬の二重取りじゃないですか。まずね、議員改革って偉そうなことを言ったって、自らをやってない。何ですか、そのありさま。まず、自ら身を詰めて、先ほど私が言ったように自ら自分の足元を見つめて。ボランティアでやるならいいですよ、無報酬で。両方から金をもらってなんですか。条例を変えてくださいよ。私でもいいんですよ、農業委員は。あなたは農業の出身ですか。自衛隊 OB じゃないですか。

私、一般質問の傍聴に行ったこともあるんですけども、一般質問を聞いていても、あれは何も面白くないですね。事務局が用意したもので答弁されるわけで、質問は先に通告しているからなあなあで、もう既に分かっているということなんですよ。でもね、我々傍聴に行っているんですから、もう少し真剣に質問して、答える方も真剣に質問してプラスアルファで何かを質問し、プラスアルファで何かを答えるという、そういう真剣みがほしいなというふうに感じました。

⇒ 議員個人や議会への厳しい意見が多く、本来の議会改革への取り組みについての建設的な意見が少なかった。

#### 平成 25 年度の市民からの意見(抜粋)

議会議員と市民、要するに有権者との間にかなり乖離があるということは、結局無関心だということですよ。なぜかと言えばですね、私はっきり申し上げて、昨年 5 月の無投票でむなしさを感じたのですよ。それはなぜかと言いますとね、議員さんと私たち有権者の間にパイプが詰まっているのですよ、はっきり申し上げて。これは、議員さんになられた方は、そうあんまり感じないと思うのですよ。それはなぜかということですよ、

結局先ほども説明の中に、議会と理事者側、行政ですが、法律上は対等とおっしゃいますけども、やはり理事者側のほうは執行権を持っていますから。確かに、議会は議決権を持っていますから議決をしなければ、理事者側はさまざまな行政の課題、事案を進められないのですよ。ところが、現実はそうなのではないのですよ。

それと、せっかく貴重なこういった市民の声を聴く会というのを本当に皆さんがお忙しい中で開いていると思うので、どこまで議論したいのかということはある程度もうちょっと明確にさせていただかないと、恐らく不満をぶつける会みたくってしまうのは、僕は本当に時間の無駄だと。これは別の機会にやればいいことなのだと思いますので、しっかりとどこまで議論を進めていきたいのかということをもう少しみんなで共有できる中でこの会を開ければ、今後よいものになるのかなと思っております。

⇒ 平成 25 年度も平成 24 年度同様な意見があったが、一部、市民から趣旨がちがうのではないかとの意見もあった。

#### 令和元年度の参加者の感想

多数の意見を聞くことができたので、よい取り組みとおもいました。

この様な市民との交流が議会活性化につながると思います。ありがとうございました。開催方法について、試行となるが土日の日中開催は如何か(就労者とか若い人の参加のため)

他の市民の方々の意見が直接きけて有意義な時間でした。これからも続けていただきたいです。次回は議員の方の名前以外の紹介があれば。駅や学校、図書館など開かれた場所してほしい。

初めて参加しましたが、日頃思っていたことを話せたので良かったです。大人以外に子供の意見や若者やいろいろな分野でも意見を出せる場所があれば良いなあ〜と思いました。今日はありがとうございました。

大変いい機会に参加して意義にアリ。永年千歳在住の方が少なかったか。道外からの居住者の意見が有用であった。意見活発！発表 OK！市議の方も良い！

今度は新しい企画(要望として申し入れていた)であり、一歩前進と評価する。今後も新企画を採り入れて市民のニーズの掘り起こしに努めて頂きたい！！

#### 第 10 回市民の声を聴く会の感想

直接、議員のみなさんと話ができ、とても勉強になった。市議の方もフレンドリーでよかった。もっと開催してほしい。

思っていたより、議員さんとの距離が近く、直接話を聞いていただいてよかった。

もう少し回数を増やして、直接市民の声を聴くと、相互にとって利点がたくさんあると思った。とてもためになった。

#### 若者の政治・社会参加を促す機会の創出

平成 28 年より、選挙権年齢が 20 歳から 18 歳へと引き下げられた中、平成 29 年 5 月に千歳市において市議会議員選挙が行われた。前回の無投票選挙から一転、23 の議席

を31人の候補者で争う展開になったため、注目度が高く、また、千歳市においては選挙権年齢引き下げ後、初の選挙でもあったことから投票率のアップも期待されたが、蓋をあけてみると、投票率が過半数を切る49.04%と、市議会議員選挙(補欠選挙を除く)としては、過去に例を見ない低い投票率であった。この低い投票率に着目した勇舞中学校3年1組が、クラスの各家庭にアンケート調査を行った。アンケート結果では、30名中14名が選挙に行かなかったと回答したため、何故、選挙に行かないのか、大きな疑問を抱き、「選挙」をテーマに調査することになり、調査するうえで、「議員と直接話をしてみたい」との生徒からの申し出があり、夏休み終了後の8月21日(月)16時から、3年1組の7名の生徒と、当時の古川昌俊議長と各委員長(総務文教常任委員会、厚生環境常任委員会、産業建設常任委員会、議会運営委員会、千歳科学技術大学の公立化に関する調査特別委員会)の合計6名で迎え入れた。

平成29年度に、学校祭の研究テーマに「千歳市の政治について」を取り上げたことを契機に、勇舞中学校の授業で、全議員が3常任委員会別に計6グループに分かれて、前半は「議会・市長・市民の関係性」を基礎的学習を行い、後半は各委員会の所管事項をテーマとして生徒と一緒に課題を考えていく授業を学校と協働して行った。

※ 令和3年5月30日市議会議員選挙の投票率は45.02%

令和3年10月31日衆議院議員小選挙区選出議員選挙の投票率は54.01%

交流学習会の開催状況について

勇舞中学校(6学級)	北進中学校(全学年24名)
平成30年2月21日	令和4年2月24日
交流学習会(4時間目)・給食交流	交流学習会(模擬議会)
北進中学校(3学級)	東千歳中学校(全学年13名)
平成31年2月21日	令和4年11月14日
交流学習会・給食交流	交流学習会(6時間目)
千歳中学校(5学級)	向陽台中学校(2学級)
平成31年2月20日	令和5年11月20日
交流学習会(4時間目)・給食交流	交流学習会(3,4時間目)・給食交流
富丘中学校(4学級)	北進中学(全学年)
令和元年11月1日	令和6年2月15日
交流学習会(4時間目)・給食交流	交流学習会(模擬議会)
	北斗中学校(3学級)
	令和6年11月18日
	交流学習会・給食交流

学習交流会の感想

【総務文教常任委員会】

もっとまじめな授業かと思ったけど、話し合いなどみんなで楽しく盛り上がったの

で良い機会でした。給食の話、とても楽しかったです。

市長や市議会議員の関係や、議会で何について話しているのか、総務文教常任委員会ではどのようなことをしているのかなどについて知ることができて、楽しかったし、おもしろかった。

#### 【厚生環境常任委員会】

要望が通るまでにはかなりの時間がかかることがわかった。

とてもわかりやすく楽しかった。交番の意外な少なさとか、信号設置の大変さなどがわかった。

普段、市議会議員と話す機会もないし、今回このような形で交流することが出来て貴重な体験になりました。まだまだ自分の知らないことがたくさんあるということが分かったので、もう少し自分で調べてみたいなどおもいました。

#### 【産業建設常任委員会】

千歳にはせっかく新千歳空港があるから、千歳が札幌までの通過点とならないように考えていこうと改めて思った。

身近に感じていたものは市議会議員さんが作っておいてくれたみのとかがあって、新しく知れたこともあったり説明してくれるのも面白いときとかもあって楽しく知ることができて本当によかったです。

今と昔の商店街の差などがあったり、自分たちの意見で変わるんだと思った。

#### タブレット導入について

令和2年8月に導入

議会・議員活動のICT化を推進し、効率的な議会運営を図るとともに、執行機関や議会事務局の業務効率化、ペーパーレス化を目的に導入。

事業費：令和2年度導入額・・・4,576,475円

課題：①サイドボックスに掲載する資料の選定

②一部、紙資料での配布がある。

タブレットを使用してから、上記のような課題のほか、各議員の利用促進など、大小さまざまな課題に対して、その都度対応し、タブレット端末の効率的な活用を図っている。

### 3 質疑応答

**問** 市民の声を聴く会を令和6年度先週10月22日に行い、定員50名に対して68名ということだが、事前申し込みとしたのか。

**答** 事前申し込みを取っている段階で定員オーバーし、人数を減らすか、会場を増やすか検討した。市内の大学3校と高校2校にお願いをさせていただき、想定した人数より多くの申し込みをいただいた大学があった。先生と話し手上げ方式で参加したい

という学生だったので、減らすわけにはいかないということで会場を2つに分けた。

**問** 令和6年度は大学生と高校生メインで学校に声掛けし、一般市民の募集はしなかったのか。

**答** ここ3年くらい若者中心で学校にお願いすると同時に、千歳市公式LINE、議会だより、ホームページで告知し一般市民の参加も募った。今年一般市民の参加は7、8人ぐらいであった。広く募集しても13人ぐらいで、告知してもなかなか厳しいこともあり、昨年からは半年くらい前から早く議論を進めて、3か月前には告知できるように準備をし、それに加えて議会運営委員会のメンバーで学校等に足を運び生徒に参加してもらえるようお願いしていただいた。

**問** それまでの一般市民だけからここ数年は若者中心に変わりグループワークのようだがどうか。

**答** ワールドカフェ方式の方が参加者も議員も話しやすい。

**問** 交流学习会での給食交流の費用は。

**答** 我々議員分を負担し用意していただいている。

**問** 給食交流は生徒たちと食べながら話をしてアイスブレイクのようなことで、その後学習するのか。

**答** その反対で、授業の一コマで議会に関して説明し、いろいろな議論、トークをした後、給食の時間に一緒に食べている。

**問** 市民の声を聴く会の参加者のグループ分けはどのようにしているのか。

**答** 申し込み団体が一つのテーブルにならないようこちらで振り分け、当日決められた席に着いていただいている。

**問** 市民の声を聴く会で高校生や大学生に参加の声掛けをする中、学生だけの参加にせず一般市民と一緒にの会にした経緯は。

**答** 一般市民の意見、学生の意見、色々な意見があることを互いに知って欲しいと思い絞る必要がないと思った。

**問** 市民の声を聴く会では千歳市内の大学や高校に参加の声掛けをしたのか。

**答** 市内に3つの大学と3つの高校があり毎年参加の声掛けをさせていただいている。自分たちの学校をPRしたいという生徒が参加したり、学年等の縛りもなく学校にお任せしている。

#### 4 所感

千歳市では議会基本条例はなく、議会改革推進プランを策定し、議会改革を進められている。民意の変化で議員が大幅に改選した場合、条例より計画の方がより早く民意を取り入れることができるとの考えからだ伺った。

議会改革の取組みでは、市民との意見交換が活発に行われている。市民と議員との間には充実感が増しているようだ。一つとして、市民の声を聴く会の開催である。会の形態や集いやすい会場、事前の周知活動などを工夫しながら準備にあたっている。議員が各常任委員会ごとにテーマを設定し、市民と議員とのグループトーク形式で、市民からより多くの意見が聴取できるようになってきているとのことだ。私たち議員は日頃から地域を周り、多くの市民からご意見等を聴取し、議会で必要な支援政策などを構築している。千歳市の取組みも積極的に導入し、さらに市民の意見等をより多く受け取る仕組みの拡充策を図っていきたいと思う。また、若年層に議会を理解してもらい、議会を身近に感じてもらうために政治・社会への参加意欲を醸成することを目的に市内の中学校で交流学习会を実施している。

千歳市の「市民に、より信頼される議会」を目標とする議会改革の取り組みを参考に、本市議会においてもさらに拡充させ、市民の皆さまのお役に立てる議会活動を目指していきたい。今後も議会改革を推し進めていきたいと思う。

#### 【研修の様子】



#### 【千歳市議会議場】

